



臨時号①



令和 4 年度前期アンケートの結果と考察をお知らせします。アンケートは毎年、評価の視点について教職員で話し合い共通理解をして、子供たちにも知らせた上で実施しています。アンケートの結果は、学級・学年・学校で分析考察をしています。学校評価の分析によって、学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。ご協力いただきありがとうございました。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

☆今年度の変更点

・アンケートを用紙からパソコンやスマートフォンなどを用いてフォームズから答えていただく方法に変更。

☆＜A 確かな学力＞＜B 豊かな心＞＜C 健やかな体＞＜D 学校・家庭・地域の連携＞

☆令和 3 年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。

☆アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。

＜A 確かな学力＞

結果

○児童は全ての項目で下がっていました。保護者は家庭学習・読書の項目で上がっていました。教職員は、学力の定着・指導方法・読書の項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
授業について	・授業の分かりやすさでは、13％下がり 56％ ・授業中の発表では、8％下がり 41％	・学習内容が身に付いているかでは、1％下がり 24％	・基礎基本の学力定着では、5％上がり 55％
家庭学習について	・2％下がり 68％	・49％上がり 78％	・14％下がり 40％
めあてについて	・1％下がって 64％	・満足感や達成感では 6％下がり 20％	・指導方法の工夫や改善では 13％上がり 60％
読書について	・12％下がり 53％	・5％上がり 28％	・9％上がり 45％
忘れ物について	・16％下がり 51％	・5％下がり 21％	・5％下がり 45％

考察

- ・本校の教育活動として、児童に基礎基本の力を付けることが、大切であると考えています。教職員は、指導方法の工夫と改善に努力を続けたことで、基礎基本の学力の定着が図れたと考えていますが、児童の授業の分かりやすさや発表を促すこと、保護者の意識にはつながりませんでした。教職員はより授業改善を図り、児童の授業の分かりやすさや発表につなげ、保護者の意識向上につなげたいと考えています。
- ・本校の授業では、「めあて」と「振り返り」を毎時間意識して行い、板書に 1 時間の学習の足跡が残るようにしています。1 時間 1 時間を大切に学習を進めています。また、各教科の目指すべき資質・能力を育成するための課題を明らかにし、克服のために自己研鑽、研修に努めています。

- ・家庭学習の習慣はとても大切です。各学年×1 5 分という時間設定や自主学習の進め方を教職員で話し合い、児童に宿題や自主学習の習慣付けを行っています。ご家庭にもプリントを配布いたしました。教職員は下がりましたが、児童、保護者は上がっています。GIGA 端末を持ち帰り家庭学習に使う時には、ご協力をいただきました。保護者が 49％も上がり 78％、児童の 68％との差があまりなくなりました。教職員の 40％との差が気になるところです。今後も児童の学習や宿題の様子も把握していただき、励ましの声かけをお願いいたします。
- ・読書習慣では、児童が下がり、保護者・教職員が上がりました。朝読書や読書指導を行ったことの結果と考えています。ただ、児童（53％）と保護者の方（28％）との差が気になることです。親子読書の取組では、たくさんのご家庭から読書カードを提出いただきました。今後も家庭で本に親しむ機会をとってみてください。

＜B 豊かな心＞

結果

○児童は、学習の楽しさ・友達関係の項目で上がりました。保護者は、挨拶・きまり・友達関係の項目で上がっていました。教職員は、学級経営・道徳教育の充実で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
学習・学校の楽しさについて	・4％上がり 71％	・44％下がり 20％、	・1％上がり 55％
挨拶について	・4％下がり 56％	・51％上がり 75％	・10％下がり 50％
きまりについて	・4％下がり 51％	・7％上がり 58％	・2％下がり 45％
友達関係について	・なかよく過ごすことは、4％上がり 77％ ・人の嫌がることをしていない、では 5％下がり 61％	・自分も友達も大切に行っているか、では、16％上がり 77％	・人権の大切さでは、12％下がり 45％ ・道徳教育の充実では、7％上がり 45％

考察

- ・児童の結果からは、楽しく学習し友達と仲良く過ごしていることが分かりました。教職員は、楽しさや道徳教育ではわずかに上がっていました。保護者も友達関係では上がっていましたが、「学校に楽しく通っている」の項目が 44％も下がっているのは気になることです。要因克服のために連携を図り一層努力をしていきます。
- ・挨拶については、保護者や地域の方、P T A や見守り隊の方々による登下校時の挨拶でお世話になっています。保護者は上がっていますが、児童・教職員は下がっています。児童と教職員は、約 5 割がよくできると答え、保護者では 8 割近くがよくできていると答えています。家庭や家の近くではできているのかもしれませんが。より広い生活場面で、いつでも誰にでも挨拶のできる児童を目指したいです。
- ・学校では、いじめアンケートを年 2 回実施して子供たちの実態を把握し、すぐに担当が聞き取り、学校体制として対応するようにしています。児童一人一人を大切に、全ての児童が安心して学校生活を送れるように、いじめを許さない学校を目指したいと考えています。
- ・きまりについては、保護者は、上がっていましたが、児童・教職員共に下がっていました。新しい学年が始まったことや感染症対策で今までとはきまりが変更になったこと等から、戸惑っているのかもしれませんが。学校では、きまりやルールを丁寧に確認し、自分で判断し実行できる力を付けるために繰り返し指導しています。



西西だより

令和 4 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
RL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

<C 健やかな体>

結果

○児童は、給食の項目で上がっていました。保護者は、早寝早起き・体力の増進の項目で上がっていました。教職員は、食育の項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
早寝・早起きについて	・9%下がり 47%	・35%上がり 57%	・基本的な生活習慣の確立では、13%下がり 20%
朝食について	・1%下がり 86%	・38%下がり 39%	
外遊び	・15%下がり 49%	・健康な体作りでは、10%上がり 45%	・2%下がり 40%
給食について	・4%上がり 77%		・食育では、19%上がり 50%
安全への意識について	・5%下がり 67%		・2%下がり 60%

考察

- ・早寝・早起きはいよい生活習慣を身に付ける第一歩です。保護者の重要度が 50%下がり 33%となったのは、残念です。実現度では、児童 47%と保護者 57%とほぼ同じでしたが、教職員 20%との差が気になります。学校では、規則正しい生活が送れるように指導を続けています。長期の休み明けには、生活点検を児童自身が記録し、児童自身の自覚を高める取組もしています。学校での気付きを家庭と共有できるように連絡を密にしていきたいです。
- ・毎日の食事は、児童の栄養摂取にとって大切です。学校で様々な味の給食を味わったり、給食だよりや栄養教諭の「食の指導」の時間等を通して食の大切さについて学んだりしていきます。教職員は 19%上がり 50%になりました。児童の朝食はわずかに下がりましたが 9 割近くがよくできていると答えています。保護者 39%との差が気になるところです。給食については上がり 8 割近くがよくできていると答えました。感染防止のために前を向いて、静かに給食を食べること等新しい生活様式も少しずつ身に付いてきていると考えています。
- ・「基本的な生活習慣」については、「確かな学力」の「家庭学習の充実」とも大いに関係しています。よい生活習慣が少しずつ身に付いてきています。これからも引続き身に付くように学校と家庭の連携に心掛けていきたいです。
- ・外遊びについては、感染症対策・熱中症対策を十分に行った上で、児童に促していきます。みんな遊び等で外遊びのよさや楽しさを十分に味わうと共に、丈夫な体づくりのために必要であることを児童が理解し、進んで体を動かすように促します。
- ・安全については、毎月 1 度は安全学習ノートを使って学習をしています。また、年度初めには学校の決まりとして安全に過ごすためのルールを指導しています。7 割を

超える児童ができていると答えたことは嬉しいことです。西京極西小学校の「3 つのあ」である「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」を大切にしていきたいです。

<D 学校・家庭・地域の連携>

結果

○児童は、行事の参加の項目で、上がっていました。保護者は、教育方針・人権教育・行事についての項目上がっていました。教職員は、お便りや懇談会で家庭との連携を図っているという項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
教育方針について		・1%上がり 38%	・1%下がり 45%
人権教育について		・34%上がり 76%	・9%下がり 45%
学校の取組について		・17%下がり 30%	・6%上がり 60%
相談のしやすさについて		・25%下がり 18%	・14%下がり 55%
行事について	・11%上がり 59%	・児童の行事参加については 31%上がり 49% ・保護者自身の参加についても 38%上がり、50%	・1%下がり 30%

考察

<学校・家庭・地域の連携>

- ・学校の教育方針については、わずかに保護者が上がっていました。今年度は、プリント配布だけでなく、教育課程説明会を実施したことが、方針を伝えるよい機会となりました。また、参観日や懇談会もできる形で実施し、学校だよりや学年だより、ホームページ、電話、連絡帳など様々な方法で学校の取組をお伝えしてきました。これからも学校の教育方針や取組をお伝えしていきます。
- ・人権教育では、保護者が上がっていました。8 割近くの方がよくできていると答えていて嬉しく思います。いっそう、児童のよい姿となって現れるように心がけたいです。
- ・学校の取組では、教職員は上がりましたが、保護者は下がっていました。参観日や懇談会が実施できるようになりましたが、まだまだ保護者に伝わっていないことが分かりましたので、引き続き伝える努力をしてまいります。
- ・相談のしやすさでは、保護者、教職員が共に下がっていました。教職員は、不安な気持ちを受け止め、共に考えることができるように努めていきたいと思います。地域やお家の方々とコミュニケーションを図り、連携をとることで児童の育ちがいっそう高まると考えます。
- ・児童は、家庭だけではなく学校や地域とのつながりの中で成長していくものです。学校行事、地域行事に参加することは、地域のつながりを深め地域力を高めます。教職員は下がりましたが、児童・保護者共に上がっていました。今年度も例年通りの行事は実施できませんでしたが、今できることを考え、工夫して行事等を実施していきます。
- ・今後も学校と地域、家庭が連携し、地域や保護者の方々と共に児童を育てていきたいと存じます。



西西だより

臨時号②

令和4年10月発行
京都市立西京極西小学校

〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844・FAX (315)6471

ttp://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s

自由記述欄（一部抜粋）

<子供たちより>

- ・いつも授業を教えてくださいありがとうございます。
- ・学校生活がとても楽しいです。 ・朝休みにサッカーがしたいです。
- ・いつも授業がとても分かりやすいし、楽しいです。 もっといろいろ教えてください。
- ・学校に来て楽しいことばかりで、勉強も分かりやすく初めて算数が好きになりました。
- ・先生と楽しく学習したい。 ・感謝しています。体調に気を付けてください。
- ・あんまりきつく叱るのはやめてください。
- ・考えるとき、分かったときにざわざわしていて、考えることができないから、静かにするようにみんなに伝えてほしいです。
- ・教室の騒がしさに慣れました。授業は面白いです。
- ・友達が嫌いというわけではないけれど距離感が近くてしんどいです。
- ・皆さんが健康で楽しくけがが無くなるためにはどうしたらいいですか。皆さんが楽しく学校に来るためにはどうしたらいいですか。

<保護者・地域・学校運営協議会より>

- ・子供が何かあった場合、すぐに連絡くださり状況を説明していただけて、家でも対応しやすく助かっています。
- ・今回の回答方法は、非常にやりやすかったです。
- ・今回のアンケートはペーパーレスでやりやすかったです。
- ・個々を大切に教育方針を学校全体で取り組んでいることに感謝いたします。
- ・小学校入学後のさまざまな環境変化にまだまだ心身が追い付かない部分もありますが、細かい部分まで、いろいろと配慮していただき感謝しています。
- ・学校の教育方針は休日参観時の説明会でしっかりと伝わりました。先生方のお仕事の負担が少しでも軽くなると思います。
- ・自ら考えさせる・自分の考えを相手に伝える・考える時間を与えてくださる、待つてくださる教育方針に感謝いたします。
- ・子供が学校で友達と仲良く過ごせているみたいで、嬉しいです。
- ・勉強が分かりやすく学校へ行くことが以前よりも楽しみだと聞いています。
- ・子供は入学して以来、楽しく学校生活を送れているようです。子供たちが伸び伸びと過ごすことができる西西の環境は子育てしやすいと感じ、先生方に感謝しています。
- ・いつも子供をしっかりとみて、声をかけていただき、おかげで元気に通えています。
- ・西西に通い始めて、彼なりの成長を見守り促していただきとても感謝しています。
- ・学校の方針、取組、先生の子供への接し方など、本当に素晴らしく、いい学校に通えてよかったなと心より感じています。疑問に思うことは、給食のエプロンを使いまわすのはどうかなと思います。
- ・家で必要のない教科書は学校に置いて帰ってはいけないうのでしょうか。
- ・教科書以外にもタブレットや水筒、授業道具等で荷物が多すぎると感じます。
- ・コロナの影響もあり、仕方のないことかもしれませんが、最近、うちの子も含めて小学生が挨拶をしないと感じます。

- ・朝の集団登校時、朝から暑いにも関わらずみんなマスクをして登校しています。みんながしているので外せない状態です。熱中症になっては取り返しがつきません。また、連絡網について、配布し廃棄は個人任せなのが気になりました。
- ・人生において立派な人になろうと伝えるより、立派な活動をしている人を紹介するなど、見せることでそれぞれに考えてもらえたらと思う。
- ・コロナ禍で友達と外で遊ぶことが減り、家の中で個別にゲームをしているようだ。人との関わりが減っている。学校でたてわり活動や総合的な学習などで人との触れ合いを大切にされているのがよい。
- ・集団登校時、班長が頑張って下級生の世話をしている。横断歩道では、手を挙げて運転手の目を見て渡るようになってきている。今年は、年度初めに地域・警察の方のお世話になり、1年生に交通安全教室や笑顔でお帰りキャンペーンができた。今後も学んだことを生かして安全に気を付けてほしい。
- ・地域の行事が減っている中、今年は地域の西京極祭りができた。たくさんの保護者や子供たちが楽しく過ごしていてよかった。今後もその都度、できることを考えていく。

改善に向けて

- ・子供たちの自由記述からは、授業改善や叱り方等学級経営の振り返りができました。また、個々人の思いを汲み取ることもできました。今後の指導に生かしていきます。
- ・給食のエプロンにつきましては、今後、検討してまいります。
- ・持ち帰りの学習用具などの荷物については、多くなりすぎないように各学年で学校保管の学習用具や教科書などについて決め、お知らせいたしています。変更する場合もありますので、変更する場合は、その都度お知らせいたします。
- ・学級連絡網につきましては、年度末に学校で回収するようにいたします。
- ・新型コロナウイルス感染予防と共に熱中症対策にも引き続き取り組んでいます。登下校中や運動中はマスクを外してもよいことを子供に指導しています。ご家庭にもプリントを配布してお知らせしていますので、ご家庭でも体調が悪くなる前にマスクを外すように、声かけをお願いします。
- ・挨拶については、やはりコロナ禍以前と比べますと、元気に挨拶をする子供が減っているように感じます。学校では、児童会が中心になって毎月決める生活目標に挨拶を取り上げ、子供たちの力で進んで挨拶ができるように促しています。
- ・学力保障のためにできることを考え、家庭学習や忘れ物等、ご家庭と連携を取りながら進めていきます。
- ・児童の学校への期待を高めることや学力の保障のために、これからも授業を大切にしていきたいと考えています。
- ・保護者の皆様に相談しやすいと感じてもらえるように、コミュニケーションを図り、同じ目線で子供を育てていきたいと思います。

ふり返って

- ・私たち教職員は、結果を真摯に受け止め、今後の実践に生かすよう努めていきます。学校・家庭のそれぞれの立場で責任をもちつつ、同じ目線で子供の成長を願いながら連携を深めることが大切だと考えています。学校・家庭・地域のつながりを深めながら改善点について考え努めていきたいと思います。
- ・アンケートをフォームズで回答することに変更したことを好意的に受け止めていただけていますが、昨年度と比べますと回答人数が減少しました。昨年度までは 90%以上の方に回答いただいていたのですが、今回は 64%に留まっています。ご兄弟は一人につき一回の回答をお願いいたします。お忙しいとは思いますが、たくさんの方に回答いただきますようお願いいたします。



西西だより

資料①

令和４年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も西京極西小学校の発展に向け、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
学校・家庭・地域が連携を図ることが子供たちの健やかな成長に繋がります。

- ・令和３年度と比べ、令和４年度の欄に％の上下を矢印で示しています。（主なもの）
- ・児童の１は「よくできている」２は「だいたいできている」３は「あまりできていない」４は「できていない」を表している。
- ・保護者・教職員の重要度の１は「重要である」２は「やや重要である」３は「あまり重要でない」４は「重要ではない」を表している。
- ・保護者・教職員の実現度の１は「よくできている」２は「大体できている」３は「あまりできていない」４は「できていない」を表している。

全児童＜前期＞	令和３年度				令和４年度			
評価項目	数字選択				数字選択			
	1	2	3	4	1	2	3	4
１．じゅぎょうは、わかりやすい。	6 9	2 5	6	0	5 6 ↓	4 0	3	1
２．じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。	4 9	2 7	1 8	6	4 1 ↓	3 3	1 9	7
３．しゅくだいをまいにちわすれずにしている。	7 0	2 1	7	2	6 8	2 0	1 0	2
４．めあてにむかって、いっしょうけんめいにくしゅうしている。	6 5	2 8	6	1	6 4	3 0	5	1
５．すすんでどくしょしている。	6 5	2 1	1 0	4	5 3 ↓	3 3	1 0	4
６．がくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。	6 7	2 4	8	1	5 1 ↓	3 5	1 1	3
７．たのしくがくしゅうできる。	6 7	2 5	6	2	7 1	2 2	6	1
８．がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。	6 0	2 8	1 0	2	5 6	3 2	1 1	1
９．がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。	5 5	3 9	5	1	5 1	4 0	8	1
10．がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。	7 3	2 3	3	1	7 7	1 9	4	0
11．ひとのいやがることをしたりいったりしていない。	6 6	2 9	4	1	6 1 ↓	2 9	6	4
12．はやね・はやおきをこころがけている。	5 5	2 9	1 2	4	4 7 ↓	3 3	1 5	5
13．あさごはんをまいにちたべている。	8 7	1 3	0	0	8 6	9	4	1
14．やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。	6 4	2 0	1 0	6	4 9 ↓	2 8	1 5	8
15．きゅうしょくをおいしくたべている。	7 3	1 9	5	3	7 7	1 8	4	1
16．あんぜんにきをつけてせいかつしている。	7 2	2 4	3	1	6 7 ↓	2 8	5	0
17．がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。	4 8	2 4	1 4	1 4	↑ 5 9	2 6	1 2	3



令和 4 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校
〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471

資料②

RL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/



全保護者＜前期＞					令和 3 年度								
					重要度				実現度				
＜A 確かな学力＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	
1. 子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること					94	6	0	0	25	62	11	2	
2. 子供が家庭学習の習慣が身に付いていること					85	15	0	0	29	44	25	2	
3. 子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること					89	11	0	0	26	52	20	2	
4. 子供に読書の習慣が身に付いていること					69	29	2	0	23	29	37	10	
5. 忘れ物をしないように持ち物の準備ができること					89	11	0	0	26	52	20	2	
＜B 豊かな心＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	
1. 子供が楽しく学校に通っていること					95	5	0	0	64	31	5	0	
2. 子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること					82	18	0	0	24	58	16	2	
3. 子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること					88	11	0	0	51	44	5	0	
4. 子供が自分や友だちを大切にすごしていること					95	5	0	0	61	36	3	0	
＜C 健やかな体＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	
1. 子供が早寝・早起きを心がけること					83	17	0	0	32	47	19	2	
2. 子供が毎朝朝食をとること					92	8	0	0	77	22	1	0	
3. 子供が健康で体力のある体をつくろうとすること					90	10	0	0	35	55	10	0	
＜D 学校・家庭・地域の連携＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	
1. 学校の教育方針が保護者に伝わっていること					80	20	0	0	37	58	4	1	
2. 学校が人権を大切にした教育を行っていること					89	11	0	0	42	55	3	0	
3. 学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること					83	17	0	0	47	47	6	0	
4. 保護者が教職員に相談しやすいこと					86	14	0	0	43	48	7	2	
5. 保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること					51	38	10	1	12	57	24	7	
6. 子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること					59	36	5	0	18	58	20	4	

令和 4 年度								
重要度				実現度				
1	2	3	4	1	2	3	4	
72	26	2	0	24	52	21	3	
80	19	1	0	↑ 78	21	1	0	
23	59	16	2	20	63	15	2	
76	22	2	0	28	45	23	4	
59	32	8	1	22	34	34	11	
1	2	3	4	1	2	3	4	
68	28	4	0	20 ↓	53	23	4	
86	14	0	0	↑ 75	24	1	0	
38	57	5	0	58	36	2	4	
87	13	0	0	↑ 77	23	0	0	
1	2	3	4	1	2	3	4	
33	44	19	4	↑ 57	38	5	0	
78	21	1	0	39 ↓	53	8	0	
88	11	1	0	↑ 80	19	1	0	
1	2	3	4	1	2	3	4	
81	17	2	0	38	59	3	0	
66	34	0	0	↑ 76	23	1	0	
53	45	2	0	30 ↓	64	6	0	
38	49	13	0	18 ↓	57	25	0	
79	20	1	0	↑ 50	44	6	0	
21	63	14	2	↑ 49	46	5	0	



西西だより

令和4年10月発行
京都市立西京極西小学校

〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844・FAX (315)6471

URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

.....

全教職員　＜前期＞					令和３年度					令和４年度											
					重要度					実現度				重要度				実現度			
＜A 確かな学力＞　評価項目					1	2	3	4		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
１．基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。					100	0	0	0		50	50	0	0	100	0	0	0	55	45	0	0
２．家庭学習が定着するように取り組んでいる。					100	0	0	0		54	46	0	0	85	15	0	0	40	60	0	0
３．学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。					100	0	0	0		47	53	0	0	95	5	0	0	↑ 60	35	5	0
４．読書好きの子供の育成に取り組んでいる。					100	0	0	0		36	64	0	0	85	15	0	0	↑ 45	50	5	0
５．忘れ物がないように指導している。					100	0	0	0		50	50	0	0	95	5	0	0	45	55	0	0
＜B 豊かな心＞　評価項目					1	2	3	4		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
１．子供が楽しく学校生活を送れるように、一人一人を大切にした学級経営を進めている。					100	0	0	0		54	46	0	0	100	0	0	0	55	45	0	0
２．その場に合わせた挨拶ができるように指導している。					100	0	0	0		60	40	0	0	95	5	0	0	50	50	0	0
３．学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。					100	0	0	0		47	53	0	0	95	5	0	0	45	55	0	0
４．人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。					100	0	0	0		57	43	0	0	100	0	0	0	45 ↓	55	0	0
５．道徳教育の充実に努めている。					100	0	0	0		38	62	0	0	95	5	0	0	45	50	5	0
６．対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。					100	0	0	0		50	50	0	0	90	10	0	0	50	50	0	0
７．早期発見・積極的認知の取組を行っている。					100	0	0	0		64	36	0	0	95	5	0	0	60	35	5	0
＜C 健やかな体＞　評価項目					1	2	3	4		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
１．「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的生活習慣の確立のための取組を進めている。					100	0	0	0		33	59	8	0	95	5	0	0	20 ↓	75	5	0
２．外遊びをすすめる、健康な体作りに取り組んでいる。					100	0	0	0	42	58	0	0	90	10	0	0	40	50	10	0	
３．「食育」の指導に取り組んでいる。					100	0	0	0	31	69	0	0	85	15	0	0	↑ 50	50	0	0	
４．自らの命を守る、安心・安全の取組を重視している。					100	0	0	0	62	38	0	0	100	0	0	0	60	40	0	0	
＜D 学校・家庭・地域の連携＞　評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
１．家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。					100	0	0	0	46	54	0	0	90	10	0	0	45	50	5	0	
２．家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。					100	0	0	0	54	46	0	0	95	5	0	0	45 ↓	50	5	0	
３．学校だよりや学級だより、懇談会などで、家庭との連携を図っている。					100	0	0	0	54	46	0	0	100	0	0	0	↑ 60	35	5	0	
４．保護者と話し合える関係づくりに努めている。					100	0	0	0	69	31	0	0	100	0	0	0	↑ 55	45	0	0	
５．学校行事の円滑な運営に努めるとともに、子供に地域行事への積極的な参加を促している。					88	12	0	0	31	69	0	0	85	15	0	0	30	60	10	0	